

長岡の縄文と歴史

縄文

歴史



長岡観光ガイド

TOURIST GUIDEBOOK

馬高縄文館



「火焰土器」発見の地、史跡馬高・三十稲場遺跡にある馬高縄文館は、火焰土器をはじめとした重要文化財「馬高遺跡出土品」のほか、長岡市内で出土した火焰型土器などの遺物を展示し、約5,000年前の長岡市の生活を学習できるガイダンス施設です。また、より縄文時代を体感できるよう史跡内の住居跡が見つかった場所に復元住居を建設し、当時のムラの生活を追体験できるようになっています。長岡市内のマンホールのデザインにもなっている火焰土器とその時代をご堪能ください。

所 長岡市関原町1丁目3060-1

時 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休 月曜 (祝日等の場合は翌日)、年末年始

料 一般200円 (高校生以下無料)

P あり **問** 馬高縄文館 ☎ 0258-46-0601



▶ **MAP** 長岡 馬高縄文館

「火焰土器」と
「火焰型土器」どう違う？

「火焰土器」とは、馬高遺跡で最初に発見された1個の土器に付けられた愛称です。その他の類似した土器は「火焰型土器」と呼んで区別しています。火焰土器文化の中心地の一つである長岡市内には、馬高遺跡のほか、岩野原遺跡・徳昌寺遺跡・山下遺跡・中道遺跡などの大規模な集落跡があり、多数の火焰型土器や王冠型土器、多種多様な石器類、信仰に関連する土偶や石棒などが出土しています。



藤橋歴史の広場

馬高縄文館から南東へ約2km。藤橋遺跡は今から3000年~2300年前の縄文時代の晩期の大集落跡です。昭和26年、科学博物館による初めての発掘調査が行われて以降、現在までに数回の調査が実施されています。昭和53年には、新潟県を代表する縄文時代の遺跡として、国の史跡に指定されました。発掘調査の結果、縄文時代では珍しい高床式構造の「掘立柱建物」が多数発見されています。また、ヒスイや滑石などを使った玉つくりのムラとして、信濃川流域の中心的な集落であったと考えられます。



所 長岡市西津町4157番地1 **P** あり **問** 科学博物館 ☎ 0258-32-0546

長岡

ドキドキ

馬高縄文館で出会える
土器モニュメント



国道8号線から馬高遺跡へ入る交差点付近にて、ワクワクを高めます。▶

▶ **MAP** 長岡②

◀ 以前は馬高遺跡上の火焰土器出土地点付近にありました。現在は馬高縄文館入口で火焰土器の存在をPR中。

▶ **MAP** 長岡①



新潟県立歴史博物館



新潟県の歴史と民俗の研究・紹介のほか、全国的・世界的視点から縄文文化を研究・紹介する博物館として2000年にオープンしました。縄文文化に関する展示は常設展示の面積の半分近くを占めています。その他にも「新潟県のあゆみ」、「雪とくらし」、「米づくり」のコーナーを設け、特に「雪とくらし」では昭和中期の高田(上越市)の雁木通りが実物大で再現されるなど、新潟県の歴史・民俗が堪能できる博物館です。

所 長岡市関原町1丁目2247-1

時 9:30～17:00(券売は16:30まで)

休 月曜(祝日等の場合は翌日)、年末年始

料 520円 高校・大学生200円 中学生以下無料

P あり 問 新潟県立歴史博物館 ☎0258-47-6130



MAP 長岡 新潟県立歴史博物館

縄文文化を体験できる
唯一無二の展示

縄文人の生活の様子を実物大のジオラマ展示で再現する「縄文人の世界」では、冬の狩り、春の採集、夏の海岸と続き、そして秋の広場では縄文人の村に迷い込んだような感覚になることでしょう。さらに「縄文文化を探る」では、縄文時代の様々なテーマを追求する展示となっており、壁一面に展示される縄文土器群は必見です。



長岡
ドキドキ
新潟県立歴史博物館で
出会える土器モニュメント



▲8号線から県立歴史博物館へ向かうと、まずは火焰土器モニュメントがお出迎え。東京関原会が寄贈したものです。

MAP 長岡③



▲歴史博物館前、おそらく長岡市唯一の王冠型土器モニュメント。王冠型土器ファンにとってはプレミアモニュメント？

MAP 長岡④



▲歴史博物館前、駐車場から出ていく車を優しく見送るかのようなたたずまいです。

MAP 長岡⑤

長岡の歴史の礎

長岡の魅力を歴史から紐解こう!

長岡 地域

まきのただなり 牧野忠成 (1581~1654)

長岡藩主牧野家初代当主。長岡城の築造を完成させ、農地開拓をするなど民政に尽くし、幕末まで続く藩政の礎を築きました。



MAP 長岡 長岡藩主 牧野家史料館

こばやしとらきごろう 小林虎三郎 (1828~1877)

戊辰戦争の敗北後、窮乏に陥った長岡藩に贈られた百俵の米を資金に替え学校を設立しました。人づくりの大切さを説いた虎三郎の思想は、長岡のまちづくりの礎となっています。



▲米百俵の碑 (大手通2丁目交差点)

MAP 長岡 米百俵の群像

寺泊 地域



しゅうかんえん 聚感園

北越地方の豪族五十嵐氏の邸宅跡を史跡公園にしたものです。菊屋と称し、佐渡へ配流となった都の貴人をはじめ、文人墨客との交流を代々続けてきました。順徳院、源義経主従、中納言藤原為兼、江戸時代の漢学者・亀田鶴斎など、その顔ぶれは多彩です。鮮やかな緑と石の調和が見事な園内は、散策コースにうってつけです。

所 長岡市寺泊二ノ関2728番地2
Pあり 園 寺泊観光協会 ☎0258-75-3363

言わずと知れた
司馬遼太郎著「峠」の
主人公

かわいづのすけ 河井継之助 (1827~1868)

幕末の長岡藩家老。藩政改革を進め近代武装化を断行。戊辰戦争では中立の立場を目指しましたが実現せず、軍事総督として新政府軍に徹底抗戦しました。



ガトリング砲▶
当時の日本には3門しか存在せずそのうち2門を長岡藩が所持していました。

MAP 長岡 河井継之助記念館

わが身の危険を
省みず、日米開戦に
断固反対した

やまもとといせろく 山本五十六 (1884~1943)

真珠湾攻撃(1941年)を指揮した連合艦隊司令長官。アメリカに滞在した経験から当時の日本とアメリカの国力の違いを認識しており、開戦には否定的な立場でもありました。



MAP 長岡 山本五十六記念館

MAP 長岡 如是蔵博物館

和島 地域



りょうかん 良寛

無欲恬淡な性格で、生涯寺を持たず、庶民に信頼され、良く教化に努めました。難しい説法を民衆に対しては行わず、自らの質素な生活を示す事や簡単な言葉(格言)によって一般庶民に解り易く仏法を説きました。和島地域は良寛運化の地であり、晩年を過ごした木村家の菩提寺である隆泉寺には良寛と弟・由之の墓が寄り添うように建てられています。

MAP 和島 道の駅 良寛の里わしま



はちすば通り

平成3年4月に良寛の里をオープンした際に、ここを訪れる人たちに当時の良寛と貞心尼の清らかな師弟愛の一端を感じてもらいたいとの思いから、良寛と貞心尼が歌を詠み交わしながら歩いたであろう、この木村家から良寛の里までの通りを「はちすば通り」と名づけました。蓮の葉の上で揺れる朝露は一点の濁りもない清純なものです。この「はちすば通り」を歩くとその心が清らかになり、良寛と貞心尼の心を感じ取ることができます。

与板 地域



なおさかむつく 直江兼続 (1560~1619)

「愛」と「義」に生きた直江兼続。豊臣秀吉を魅了し、徳川家康にも一目おかれ、天下に名声を轟かせました。天正9年(1581)9月の直江信綱死後、信綱の妻おせんを嫁として直江家を継ぎ、与板城主となりました。

MAP 与板 与板歴史民俗資料館



越後与板打刃物

戦国時代の刀剣師の技法が起源とされ、江戸時代以降、優れた技術から生み出された大工道具を全国に供給し続けています。現在地域には4人の伝統工芸士を擁し産業界ではこうした伝統的技術・技法を伝えながら、現代に求められる消費者ニーズを探り、積極的な市場開拓活動を展開しています。

三島 地域



しるやまひめじんじ 白山媛神社

三島大地のほぼ中央、「稲葉の山」といわれる小高い丘陵地に千石原遺跡と呼ばれる遺跡があり、火焰型土器が発掘されました。その東方に湧くこの清水は、縄文の昔から現代に至るまで人々の渴きを癒してきました。縄文の昔から地域住民が大切に保全してきた硬度28の非常に柔らかな湧き水です。

所 長岡市脇野町2015(まるや君が代・廻つるりん房脇)
園 三島支所産業建設課 ☎0258-42-2249

蓮花寺の大杉

MAP 三島

蓮花寺の七社宮という神社境内にあり、樹齢は約1200年と推定されています。昭和45年に県の天然記念物に指定されました。大杉の近くには、「大杉公園」があり、里山にぐるっと囲まれた自然豊かな広い公園に多くの人が訪れます。

所 長岡市蓮花寺(七社宮神社境内)
園 三島支所産業建設課 ☎0258-42-2249



越路 地域

東洋大学の
創設者

井上円了



慈光寺の長男として生まれた井上円了。哲学こそすべての学問の根本と考え、1887（明治20）年に「哲学館」（後の東洋大学）を創立しました。また、井上円了は妖怪研究の創始者であり、妖怪学研究会を設立し「妖怪学講義」等を出版するなど「妖怪博士」の異名をとり活躍は多岐にわたりました。1957（昭和32）年に永くその徳を記念し碑が建立されました。

▶ MAP 越路 井上円了頌徳碑



もみじ園

もみじ園は、明治29年頃神谷の大地主、高橋家の別荘の庭園としてつくられたものです。約4千平方メートルの敷地内には、樹齢150～200年のもみじや山桜、ツツジなど多くの植物が植えられています。紅葉の時期には夜間のライトアップも行っており、幻想的なもみじの様子を見ることができず。

▶ 長岡市朝日600番地 Pあり
☎0258-92-6360

栃尾 地域



上杉謙信

青年期を栃尾で暮らし、義の心と勇猛果敢な魂の礎を培い、14歳の時に旗揚げをし、戦国大名への第一歩を歩みだしました。19歳で春日山城主になるまでの6年間、栃尾を拠点として、中越地区平定のために活躍しました。

▶ MAP 栃尾 秋葉公園（謙信公銅像）



雁木通り

雁木とは冬季間においても地域の生産活動や商業活動を断ち切らせないために生まれた豪雪地帯特有の「冬の生活道路」です。それぞれの家が自分で建築するため、さまざまな高さ・大きさの雁木が連なり、独特の景観をつくり出しています。

小国 地域



木喰仏仁王尊

木喰上人の傑作として有名。真福寺山門の台座上に直立している二体とも丈は8尺（2.42m）、山門に向かって右の阿形像は、140貫（525kg）、左の吽形像は100貫（375kg）あります。

▶ 長岡市小国町小国沢2421（真福寺） Pあり
☎0258-95-2173

▶ MAP 小国 真福寺



小国和紙

300年以上前から作られている小国和紙。漉きあげた紙をぬれた紙のかたまりのまま、雪の中にそっと入れ保存します。この技法が貴重なものと評価されています。小国和紙の技法が国（文化庁）では昭和48年に、新潟県では昭和49年に無形文化財として指定されました。

▶ MAP 小国 小国和紙生産組合

山古志 地域



牛の角突き

山古志の「牛の角突き」の歴史は古く、千年前とも言われています。海外や国内数か所にそれぞれ独自の闘牛文化が残っていますが、越後の「牛の角突き」は牛が傷つかないように引き分けにするのが特徴です。勢子と呼ばれる男たちが、牛の間に分け入って牛を取り押さえる様子も見ごたえがあります。

▶ 長岡市山古志南平地内 Pあり
☎0258-59-3933

▶ MAP 山古志 山古志闘牛場



土木学会選奨土木遺産

中山隧道

▶ MAP 山古志

昭和初期、住民がツルハシで掘った、全長877mの日本一長い手掘りの隧道（ずいどう＝トンネル）。現在も残るツルハシの痕跡など先人達の偉大なエネルギーと苦闘の歴史を伝えてくれる貴重な土木遺産です。平成18年度には土木学会選奨土木遺産に選ばれました。現在、山古志地域側の入口部分のみ隧道内部の見学が可能です。

▶ 長岡市山古志東竹沢（小松倉）地内 Pあり
☎0258-59-2343

中之島 地域



見附今町・長岡中之島 大凧合戦

毎年6月の第1土曜日～月曜日の3日間、中之島大橋の下流、刈谷田川堤防上で中之島地区と対岸の見附市今町地区との間で行われます。平成27年3月に新潟県無形民俗文化財に指定されました。

▶ MAP 中之島



大竹邸記念館

▶ MAP 中之島

郷土が生んだ偉大な政治家、憲政の神様として慕われている大竹貫一。生家は遺徳を顕彰する大竹邸記念館として整備され、遺品・記念品等が陳列されています。大竹貫一の銅像が建立されている庭園は、「新潟県景勝百選」に選ばれており、春には見事な桜が咲きます。

▶ 長岡市中之島4-1 Pあり
☎0258-61-2010

川口 地域



川口きずな館

▶ MAP 川口

新潟県中越地震からの復興の中、築かれてきた絆の記録を展示し、新たな絆を育て、豊かな地域づくりを進める拠点。少し離れた場所には、震源地の保存・伝承のために整備された「震災メモリアルパーク」があり、遊歩道や東屋が整備されています。川口きずな館の周辺は、越後川口PRキャラクター「かわぐっち」の出没率が高い激熱スポットでもあります。

▶ 長岡市川口中山1441 Pあり
☎0258-89-3620



越後川口やな場

▶ MAP 川口

日本最古の歴史と日本一の規模を誇る景勝地、越後川口やな場。大河信濃川の支流で、谷川連峰に源を発する清流「魚野川」に架かるやな場には、川の中に足場が組まれ、木ですのこ状の台を作った築（やな）という構造物が設置されており、明治元年より人々に親しまれています。ここでは、大自然に囲まれた絶景を望みながら、古くから行われている「やな漁」を見学することができます。豪快な水しぶきの中、川魚（春から秋にかけてアユ、サケ、ウナギなどの野趣あふれる魚）がすのこの上でピチピチ跳ねる姿をお楽しみください。

▶ 長岡市西川口1029 Pあり
☎0258-89-3104

貝の地 —長岡—

のモニュメントがたくさんあります。
長岡をめぐる旅に出かけませんか。



寺泊 魚の市場通り F

新鮮な日本海の幸と旬な味がズラリと並ぶ魚の市場通り。イキの良さと安さに定評があり、品揃えの豊富さは港町ならではの！魚やイカの浜焼きをほおぼりながら汐風にふかれ、日本海を満喫して下さい。

所 長岡市寺泊下荒町 Pあり
 園 寺泊観光協会 ☎0258-75-3363

ドキ

ドキドキ

与板で出会える 土器モニュメント

与板で出土した縄文土器を原型に昭和39年(1964)、与板町体育協会が製作。高さ3m、現在は与板河川緑地たちばな公園に設置されています。

➡ MAP 与板①



ドキドキ

三島で出会える 土器モニュメント



平成17(2005)年、三島町開町記念事業で三島町観光協会が上岩井の交差点に設置。夜間の数時間はライトアップされています。

➡ MAP 三島①

千石原遺跡・門の沢遺跡

千石原遺跡・門の沢遺跡は、縄文時代中期を中心とする遺跡で、石器や土器などが数多く発掘されました。



「火焰土器」発見の地 —長岡—

長岡には、縄文のシンボル「火焰土器」のモニュメントがたくさんあります。モニュメントを探しながら、歴史あふれる長岡をめぐる旅に出かけませんか。



ドキドキ

ちょっとひと息
道の駅

和島

道の駅 良寛の里わしま



地域交流センター「もてなし家」
地産地消と手作りにこだわった「食」の提供をはじめとし、地元特産品等の販売を行っています。スローフード・スローライフの雰囲気を堪能ください。地元NPOスタッフのみなさんがこころを込めてお迎えいたします。

所 長岡市島崎5713番地2
Pあり 関 ☎0258-41-8110



良寛の里美術館
館内には、良寛と愛弟子・貞心尼の書や詩歌を中心にゆかりの文人墨客の作品も展示しており、良寛の「和顔愛語」そのままの人情に心ゆくまでふれていただけます。

所 長岡市島崎3938番地
Pあり 関 ☎0258-74-3700



寺泊 魚の市場通りF

新鮮な日本海の幸と旬な味がズラリと並ぶ魚の市場通り。イキの良さと安さに定評があり、品揃えの豊富さは港町ならではの！魚やイカの浜焼きをほおぼりながら汐風にふかれ、日本海を満喫して下さい。

所 長岡市寺泊下荒町 Pあり
関 寺泊観光協会 ☎0258-75-3363

ドキドキ
**三島で出会える
土器モニュメント**



平成17(2005)年、三島町開町記念事業で三島町観光協会が上岩井の交差点に設置。夜間の数時間はライトアップされています。

MAP 三島①

千石原遺跡・門の沢遺跡

千石原遺跡・門の沢遺跡は、縄文時代中期を中心とする遺跡で、石器や土器などが数多く発掘されました。





越路 長谷川邸 H

武士の出身といわれる長谷川家が、塚野山に居を構えたのは江戸時代の初め頃です。以来山村地主としての地位を固め、代々庄屋を勤めてきました。敷地は街道に面した間口約70m、奥行120mと広大な物で、周囲に濠をめぐるらせているのが特徴です。邸内には県内最古の豪農の館であることを示す建築様式が随所にみられます。

所 長岡市塚野山773番1 P あり
 図 ☎0258-94-2518

ひと息 道の駅

長岡

道の駅ながおか花火館



長岡花火を通年で楽しめる道の駅ながおか花火館は、長岡花火を音と映像で楽しめるドームシアターをはじめ、12店舗からなるフードコートやレストラン、長岡の特産品販売コーナーなど長岡の魅力を発信する長岡地域の観光・交流拠点施設です。

所 長岡市喜多町707番地 P あり 図 ☎0258-86-7766

火焰土器 コラム

火炎土器の内面や外面を観察すると、おこげやススの痕がはっきりと残るものがあります。それは土器を火にかけて、食べ物を煮た証拠です。附着していたおこげの炭素などに科学的な分析を行うことで、火炎土器で煮た食材の成分を具体的に明らかにすることができるようになり、デンプン質と動物質の食材を組み合わせた料理が考えられています。祭りのような行事や儀式の際に使っていたのでしょうか。



小国 小国和紙生産組合 I

伝統的な和紙製造を体験できる”紙漉き”。木枠で原料をすくいあげる小国判(29cm×39cm)と長岡市寺泊で生産される曲げわっぱを使用して、流し込んで作るわっぱ型から選べます。すいた紙には、切り紙や草花で模様をつけることもできます。1組で最大5名まで体験可能です。団体、ファミリーにもおすすめです。

所 長岡市小国町小栗山145 P あり
 図 ☎0258-41-9770



ちょっとひと息 道の駅

川口

道の駅越後川口 交流物産館 あぐりの里



交流物産館「あぐりの里」では、日本一おいしい魚沼コシヒカリを主体にスイカやメロン、また、採れたての新鮮野菜など顔の見える安心・安全な農産物の直売や、川口地域の達人が作る手工芸品・農産物加工品の販売を行っています。また、川口地域の観光・イベント情報をはじめ、周辺地域の観光情報も提供しています。

所 長岡市川口中山84-2 P あり
 図 ☎0258-89-4550

ドキドキ

与板で出会える 土器モニュメント



与板で出土した縄文土器を原型に昭和39年(1964)、与板町体育協会が製作。高さ3m、現在は与板河川緑地たちばな公園に設置されています。

▶ MAP 与板①

ドキドキ

栃尾で出会える 土器モニュメント



←平成13(2001)年、道の駅R290とちお、栃尾産業交流センターおりなす前に栃尾ロータリークラブが寄贈。栃尾名物ジャンボ油揚げをかじりつつ見上げてみてください。

▶ MAP 栃尾①

→平成3(1991)年、栃尾市(現長岡市)が大川戸橋に4つの火焰型土器モニュメントを設置しました。まるで結界をはるかの如くチーム丸、橋を守っています。

▶ MAP 栃尾②



JAPAN HERITAGE

日本遺産

縄文土器に美を見出した岡本太郎は、火焰土器を見て「なんだ、コレは!」と驚き、「火焰土器の激しさ 優美さ」の言葉を残しました。その感動を生み出した火焰型土器と縄文時代に関わる歴史的な遺産を、信濃川火焰街道連携協議会(新潟市・三条市・長岡市・十日町市・津南町・魚沼市)が「信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」のストーリーとしてまとめ、文化庁の「日本遺産」に認定されました。

ちょっとひと息
道の駅

道の駅 R290 とちお



道の駅R290とちおは、お食事・おみやげ・情報、栃尾のすべてが詰まった栃尾観光の情報発信基地です!! 観光インフォメーションでは観光パンフレット・地図の提供や観光案内を行っています。

所 長岡市栃尾宮沢1764
Pあり 問 ☎0258-77-0100



ドキドキ 長岡駅周辺で 出会える 土器モニュメント



平成10(1998)年、長岡ロータリークラブが寄贈。さまざまに車が行きかう駅前ロータリー入口で、交通整理するかのようドンと構えている姿が印象的。

▶ MAP 長岡⑦



昭和34(1959)年、長岡信用金庫が寄贈。火炎土器モニュメントとしては最古ともいわれ、三叉路で木々に囲まれて厳かに佇んでいます。

▶ MAP 長岡⑥



平成23(2011)年、長岡ライオンズクラブが寄贈。大手通の中央分離帯に設置され、植えられた草花とともに、アオーレ長岡前をゆく人々を楽しませます。

▶ MAP 長岡⑧





栃尾

やまこしの棚田



山古志地域内の各所に見られる光景です。山間地の傾斜に作られた稲作田(たんぼ)で、面積の小さい田が階段のように連なる風景は、非常に美しく懐かしい日本の原風景とも形容されます。

長岡 醸造のまち 摂田屋 G

摂田屋は、江戸時代から続く味噌・醤油・酒の醸造所が現在も建ち並ぶ地域。歩いてみると、麹の香りが漂ってきます。全国でも珍しい「鏝絵」の蔵やレンガ造りの煙突など国の登録有形文化財が数多くあり、歴史を感じることができる街並みです。



長岡 アオーレ長岡 B

平成24年4月、長岡城二の丸跡地に誕生したシティホールプラザ「アオーレ長岡」。「アリーナ」「ナカドマ(屋根付き広場)」「市役所」が一体となった、建築家・隈研吾氏の設計による開放的な空間は、多くの人々が交流する“市民交流の拠点”。

所 長岡市大手通1丁目4-10 Pあり(100円/30分)
 間 ☎0258-39-2500



長岡 長岡市郷土史料館 D

悠久山公園の高台にあり、城を形どった建物が目印。館内では、長岡の精神文化の礎を築き、世界的にも活躍した郷土出身の先人の業績とその人となりを紹介しています。

所 長岡市御山町80-24 P 悠久山公園駐車場を利用
 間 ☎0258-35-0185

長岡 蓬平温泉 A

長岡の奥座敷蓬平地区。泉質の違う3軒の宿はいずれも美肌効果抜群のお湯。商売繁盛・家内安全祈願の「高龍神社」には全国から参拝者が訪れます。闘牛や錦鯉で有名な山古志へのアクセスも自然豊かな温泉地です。

所 長岡市蓬平町 Pあり 間 和泉屋 ☎0258-23-2231
 福引屋 ☎0258-23-2221 よもやま館 ☎0258-23-2121



長岡 山本五十六記念館 C

太平洋戦争開戦時の連合艦隊司令長官・山本五十六。ゆかりの品その他、撃墜された搭乗機の左翼部分が表示されています。

所 長岡市呉服町1丁目4-1 Pあり
 間 ☎0258-37-8001



長岡 河井継之助記念館 E

司馬遼太郎著「峠」の主人公として描かれた幕末の長岡藩家老・河井継之助の生涯を紹介。

所 長岡市長町1丁目甲1675-1 Pあり
 間 ☎0258-30-1525

5km